

- 問1 日本を含むアジアの広い地域では、夏と冬で吹く風の向きがほぼ反対になります。このような、季節によって風向きが大きく変化し、その地域の降水量や農作業の時期に強い影響を与える風を何と呼びますか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
1. 貿易風 2. 偏西風 3. 季節風（モンスーン） 4. 局地風
- 問2 アラビア半島周辺などに広がる砂漠気候の地域では、全身を覆うような長袖で裾が長い伝統的な衣服が着用されています。このような形状の衣服が発達した、自然環境に関連する理由として最も適切なものはどれですか。 (2017年 高知県公立入試 類似)
1. スコールなどの激しい雨から身体が濡れるのを防ぐため 2. 急激な気温の低下に備え、体温を逃がさないようにするため 3. 標高が高い地域における薄い空気や寒さから身体を守るため 4. 強い日差しや砂嵐から身体を守るため
- 問3 世界各地の宗教と文化の関係について述べた文章において、インドネシアの状況を説明する際に、空欄に当てはまる最も適切な語句は何ですか。「インドネシアは、人口の約8割以上が（ ）を信仰しており、その数は一つの国としては世界で最も多い。この宗教は西アジアのメッカを聖地としている。」 (2026年 京都府公立入試 類似)
1. キリスト教 2. イスラム教 3. 仏教 4. ユダヤ教
- 問4 赤道直下に位置するマナオスの気温と降水の特徴について、その背景や仕組みを説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 南半球の中緯度に位置するため、日本とは季節が逆になり、1月前後に気温が最も高く降水量も最大となる。 2. 寒流が流れる沿岸部に位置するため、気温は一年中一定に保たれるが、空気中の水蒸気が凝結せず雨はほとんど降らない。 3. 季節風（モンスーン）の影響を強く受けるため、夏は海からの湿った風により降水量が多くなり、冬は乾燥する。 4. 一年中太陽が真上付近を通るため、季節による日照時間の差が小さく、常に気温が高い状態で安定している。
- 問5 アジアの季節風（モンスーン）の影響を受ける地域である中国やインドが、生産量において世界第1位と第2位を占めており、アフリカのケニアも上位に位置している農作物を答えなさい。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. さとうきび 2. コーヒー豆 3. 茶 4. カカオ豆
- 問6 ロシアのシベリア地方など、冷帯（亜寒帯）の広大な面積を占める針葉樹林の純林地帯を何と呼びますか。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)
1. タイガ 2. 熱帯雨林 3. ステップ 4. ツンドラ
- 問7 ある地域の気象データにおいて、年平均気温が0.9℃と極めて低く、冬の気温はマイナス20℃を下回り、年降水量も500mmに満たないという特徴が示されている場合、その地域の状況として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 長野県公立入試 類似)
1. 中緯度の大陸西岸に位置し、暖流の影響を受けないため冬の気温が極端に低くなる。 2. 赤道に近い低緯度地域に位置し、上昇気流が発生しにくいいため降水量が少ない。 3. シベリアなど的高緯度に位置し、厳しい寒さの影響で冷帯（亜寒帯）に分類される。 4. 季節風の影響を強く受ける温帯に位置し、冬の乾燥が著しい。
- 問8 中国、インド、ロシア、アメリカ、フランスといった、気候や地域が異なる幅広い国々が主要な生産国となっている「小麦」の栽培の特徴について、正しい説明はどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
1. 生産国は南半球の国々に限定されており、北半球ではほとんど生産されていない 2. 熱帯の高温多雨な地域での栽培に最も適しており、東南アジアに生産が集中している 3. 乾燥や寒さに比較的に強いので、世界各地の広い範囲で栽培されている 4. 生育に大量の水を必要とするため、常に水をためた耕地で栽培する必要がある
- 問9 ロシアのシベリア地方における人々の生活について述べた文として、永久凍土の性質と建築の関係を正しく説明しているものはどれですか。 (2025年 広島県公立入試 類似)
1. 永久凍土は非常に硬いため、建物の基礎を浅く作ることで、夏の表面融解による地盤沈下の影響を最小限に抑えている。 2. 建物からの熱が地面に伝わると永久凍土が融解し、地盤が不安定になるため、杭を硬い地層まで深く打ち込んで建物を支えている。 3. 建物からの熱を利用して永久凍土をあえて融解させることで、農業用水を確保し、建物の周囲で野菜を栽培している。 4. 夏の間に永久凍土が融解して発生する洪水から家屋を守るため、すべての住居は移動可能なテント形式になっている。
- 問10 アフリカ大陸北部に位置するサハラ砂漠周辺や、オーストラリア大陸の内陸部など、乾燥帯に属する地域における自然環境と人々の暮らしについて述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2024年 岩手県公立入試 類似)
1. 降水量が蒸発量よりも少ないため、オアシスの周辺や外来河川の流域を除いて、樹木が育つ森林はほとんど形成されない。 2. 一年中高温多湿であるため、ラトソルと呼ばれる赤色の土壌が広がり、大規模なプランテーションで天然ゴムが栽培されている。 3. 永久凍土が地中に広がっているため、夏の間だけ表面の氷が溶け、わずかにコケ類が生える環境にある。 4. 偏西風と暖流の影響を強く受けるため、高緯度のわりに冬でも温暖であり、混合農業が盛んに行われている。
- 問11 イスラム教の信者が日常生活において、聖地メッカの方向を向いて1日に5回行うこととされている行為はどれか。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
1. 礼拝 2. 読経 3. 黙想 4. 参拝
- 問12 世界の「食料廃棄」と「食料不足」の不均衡な現状を背景に、持続可能な社会を実現するための取り組みとして、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 生産された食料の約3分の1が無駄になっている現状を改善するため、効率的な流通システムの構築や消費行動の変革を推進する。 2. 途上国の食料不足は人口爆発のみが原因であるため、食料の分配問題よりも人口抑制政策を最優先事項として取り扱う。 3. 食料生産量を現在の2倍に増やすことで、たとえ3分の1が廃棄されたとしても全員に行き渡るような過剰供給体制を整える。 4. 食料不足を解消するために、先進国での食料廃棄量を意図的に増やし、市場に出回る食料の価格をさらに下げる。
- 問13 サウジアラビアなどが位置するアラビア半島を中心に信仰されている宗教の、食生活に関する文化的な特徴について説明した文として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. 豚肉を食べることやアルコールを飲むことが禁じられている。 2. 肉類全般を食べることが禁じられ、野菜を中心とした食事をとる。 3. 牛を神聖な動物として尊び、牛肉を食べることが禁じられている。 4. 特別なきまりはなく、どのような食材や飲み物も自由に口にします。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 季節風（モンスーン）	ユーラシア大陸と周辺の海洋との間では、温まりやすさの違いから季節によって気圧の配置が変化します。この影響で、夏は海から大陸へ、冬は大陸から海へと風向きが逆転する現象が起こります。アジア各地では、この風がもたらす雨を利用して稲作などの農業が行われています。
問2	答え 4 強い日差しや砂嵐から身体を守るため	乾燥帯に属する砂漠気候の地域では、日照時間が長く直射日光が非常に強いため、肌を露出するとかえって体温が上昇したり日焼けによるダメージを受けたりします。また、風によって巻き上げられる細かな砂（砂嵐）から皮膚を保護する必要があるため、全身を布で覆うゆったりとした形状の衣服が伝統的に用いられてきました。
問3	答え 2 イスラム教	インドネシアは東南アジアに位置していますが、地理的に離れた西アジア発祥のイスラム教が最も広く信仰されています。これは中世以降のインド洋を経由した香辛料貿易などの交易活動が大きく影響しています。一方、タイやミャンマーなどは仏教徒が多く、フィリピンはキリスト教徒が多いなど、東南アジア内でも国によって主要な宗教が異なる点に注意が必要です。
問4	答え 4 一年中太陽が真上付近を通るため、季節による日照時間の差が小さく、常に気温が高い状態で安定している。	マナオスのような赤道近辺の地域では、一年を通して太陽からのエネルギーを垂直に近い角度で受けるため、気温が低下する時期がありません。この熱によって空気が温められて上昇気流が生じ、熱帯収束帯（赤道低圧帯）と呼ばれる雨の多い地域が形成されます。そのため、降水量が最も少ない時期でも50mm以上の雨が降り、年中高温多雨の環境が維持されます。
問5	答え 3 茶	茶は温暖で降水量の多い地域で栽培され、中国やインド、ケニアが主要な生産国となっています。特に中国とインドは、世界の生産量の多くを占めるアジアの代表的な生産拠点です。
問6	答え 1 タイガ	ロシア連邦の大部分を占める冷帯（亜寒帯）では、冬の厳しい寒さに耐えられるエゾマツやカラマツといった針葉樹が育ちます。これらの針葉樹が広がる純林地帯はタイガと呼ばれ、世界有数の木材資源地帯となっています。一方、さらに北の北極海沿岸に見られる、夏の間だけ苔類が生える樹木の育たない地域はツンドラと呼ばれます。
問7	答え 3 シベリアなどの高緯度に位置し、厳しい寒さの影響で冷帯（亜寒帯）に分類される。	年平均気温が0℃付近まで下がり、冬の気温がマイナス20℃を下回るような極端な寒冷地は、シベリアなどの高緯度地域に見られる冷帯（亜寒帯）の特徴です。このような地域では、寒さのために空気中に含まれる水蒸気量が少なくなるため、年間の降水量も比較的少なくなります。
問8	答え 3 乾燥や寒さに比較的強いいため、世界各地の広い範囲で栽培されている	小麦は米と比較して乾燥や寒冷な気候に対する適応力が高いため、温帯から冷帯、さらには乾燥帯の周辺に至るまで、世界中で広く栽培されています。そのため、アジア、北米、ヨーロッパ、オセアニアなど、多様な地域に主要な生産国が分散しているのが特徴です。
問9	答え 2 建物からの熱が地面に伝わると永久凍土が融解し、地盤が不安定になるため、杭を硬い地層まで深く打ち込んで建物を支えている。	シベリアのような永久凍土地帯では、建物の熱による地盤の融解が大きな課題となります。対策として、床を浮かせるだけでなく、建物の重さを支える杭を、季節によって溶けることのない深い部分の永久凍土まで打ち込む手法が取られます。これにより、表面の土が夏に多少融解したり、建物の熱が伝わったりしても、建物全体が傾くのを防ぐことができます。
問10	答え 1 降水量が蒸発量よりも少ないため、オアシスの周辺や外来河川の流域を除いて、樹木が育つ森林はほとんど形成されない。	乾燥帯の定義は、年間降水量が蒸発量よりも少ない地域を指します。サハラ砂漠やオーストラリア内陸部では水を得ることが困難なため、基本的には森林が形成されず、地下水が湧き出るオアシスや、湿潤な地域から流れ込む外来河川（ナイル川など）の周辺に人々が集まって生活しています。混合農業は温帯、プランテーションは熱帯、永久凍土は寒帯や亜寒帯の特徴です。
問11	答え 1 礼拝	イスラム教徒にとって、決まった時間に聖地へ向かって祈りを捧げる礼拝は、信仰上の最も重要な義務（五行）の一つです。西アジアを中心に、世界各地に分布する信者がこの習慣を守っています。
問12	答え 1 生産された食料の約3分の1が無駄になっている現状を改善するため、効率的な流通システムの構築や消費行動の変革を推進する。	年間約13億トンにもものぼる食料廃棄は、環境負荷の増大（廃棄処理に伴う温室効果ガスの排出など）を招くだけでなく、飢餓に苦しむ約8億1500万人の人々へ資源を適切に分配できていない倫理的問題も内包しています。SDGs（持続可能な開発目標）においても、小売・消費レベルでの世界全体の食料廃棄を半減させることが目標として掲げられており、生産から消費に至るまでのサプライチェーン全体での見直しが求められています。
問13	答え 1 豚肉を食べることやアルコールを飲むことが禁じられている。	アラビア半島などで広く信仰されているイスラム教では、聖典の教えに基づいて豚肉を食べることやアルコールを飲むことが禁じられています。なお、牛を神聖視して牛肉を食べないのはヒンドゥー教の主な特徴となります。